

ふりかえりプリント 9月第2週⑤

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

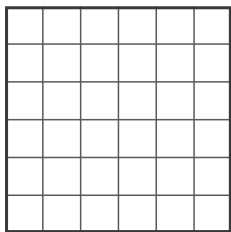
$$42 \div 6 = \boxed{} \quad 56 \div 8 = \boxed{}$$

② 計算をしましょう。

$$3.5 + 1.8 = \boxed{}$$
$$5.2 - 1.7 = \boxed{}$$

③ 筆算でしましょう。

$$2.4 \times 1.6 \text{ 答え } \boxed{}$$



④ 1から20までの整数の中に、偶数は何こありますか。

答え

B 図形・量と測定

① 半径が4cmの円の直径は何cmですか。

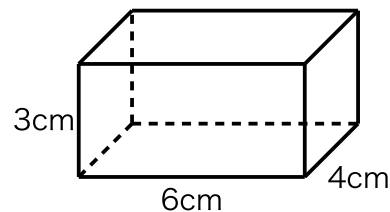
答え

② 角アの大きさは何度ですか。



答え

③ この直方体の体積は何cm³ですか。



答え

④ 三角形の3つの角の大きさの和は何度ですか。

答え

C 変わり方と割合

① 12cmは3cmの何倍ですか。

答え

② 1辺が1cmの正三角形を、横に1れつにならべていきます。三角形の数が6このとき、まわりの長さは何cmですか。

三角形の数(こ)	1	2	3	4
まわりの長さ (cm)	3	4	5	6

答え

③ ともなって変わる2つの量で、一方が2倍、3倍になると、もう一方も2倍、3倍になる関係を何といいますか。

答え

④ 6mは4mの何倍ですか。

答え

⑤ テープが4mあります。リボンは、そのテープの1.5倍の長さです。リボンは何mですか。

答え

こたえ (おもて)

A

- ① $42 \div 6 = 7$
 $56 \div 8 = 7$
- ② $3.5 + 1.8 = 5.3$
 $5.2 - 1.7 = 3.5$
- ③ 3.84
- ④ 10こ

B

- ① 8cm
- ② 50度
- ③ 72cm^3
- ④ 180度

C

- ① 4倍
- ② 8cm
- ③ 比例
- ④ 1.5倍
- ⑤ 6m

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

5年 9月2週 (5) |
①=3年 ②=4年 ③
から=5年
(Cは⑤まで)

5-09-2-5 v6



まちがいを見つけたら
教えてください

ひゃくてん 百点のとなり

名前

音読サイン

返ってきた計算テストは百点だった。となりの席の航平は、七十点だと言って、赤い線がたくさん引かれた紙をすぐに机にしまった。

「またあの子か。」だれかがそう言って笑った。ほめられたはずなのに、わたしはうまく笑えなかった。航平は、テストの前日、家でずっと練習していたことを、わたしは知っていた。

航平の消しゴムは、角が全部丸くなっていた。休み時間、航平が「どこ、まちがえた。」と聞いてきた。「わたし、百点やった。」と答えると、航平は「すごいな。」と言って、それきり黙った。何か言わなければと思ったが、言葉が出てこなかった。

放課後、わたしは自分の答案を見返した。四問目は、あやうくまちがえるとところだった。運がよかったかもしれない。そう思うと、さっきの「すごいな」が、急に重たくなった。次の日、わたしは航平の机の前に立った。「四問目、わたしもあぶなかった。あれ、いっしょにやろう。」航平は少し目を丸くして、それから、ノートを開いた。

(1) 「目を丸くして」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

- ア おこって
- イ ねむくなつて
- ウ おどろいて
- エ あきれて

(2) 「わたし」がうまく笑えなかったのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 点数が悪かったから
イ 先生にしかられたから
ウ 航平が前の日に練習していたのを知っていたから
エ テストがむずかしかったから

(3) 「わたし」があやうくまちがえるところだったのは、何問題ですか。文章から三字で書きぬきましょう。

(4) 「わたし」が次の日に航平へ声をかけたのは、どんな気持ちからですか。書きましょう。

--	--	--	--	--

書くときのポイント

「〜という気持ち。」でおわらせる。
四問目のことにふれて書く。

こたえ (うら)

- 問1 ウ
- 問2 ウ
- 問3 四問目
- 問4 (例) 自分も四問目はあぶなかったのだから、百点を自まんするのではなく、航平といっしょに勉強したいという気持ち。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびつたり同じなら○。
問4は〈自分もあぶなかった〉と〈いっしょにやりたい〉が書けていれば○。

5-09-2-5 v6

5年 物語文